

評価表（評価項目一覧表）

別紙

| 審査内容 | | 配点 |
|--------------------------------------|---|-----------|
| 1. 応募者の経験・能力等 | | 7 |
| (1) | 類似業務の経験 ・過去10年間に類似業務（社内報作成業務請負実績）の経験を有しているか。より最近のものに対し高く評価する。 ・類似業務については実施件数、業務の分野（内容）と形態、発注業務との関連性に鑑み総合的に評価する。 | 5 |
| (2) | 資格・認証等 ・マネジメントに関する資格（ISO09001等）を有しているか。 ・個人情報保護に関する資格（ISO27001/ISMS、プライバシーマーク等）、もしくは組織としての個人情報保護体制を有しているか。 ・女性活躍推進法に基づく認定（えるぼし認定）、次世代育成支援対策推進法に基づく認定（くるみん認定またはプラチナくるみん認定）、青少年の雇用の促進等に関する法律に基づく認定（ユースエール認定）を受けているか。 ・その他、本業務に関すると思われる資格・認証を有しているか。 | 2 |
| 2. 業務の実施方針・実施方法等 | | 69 |
| (1) 業務の実施方針 | | |
| ① | 【社内報の現状分析】業務仕様書（案）の内容を正しく把握し、JICA側が目指す社内報の役割を理解しているか。これに対応する具体的な業務方針が示されているか。 在外拠点を有し、本事業と同様の目的に対して社内報を効果的に活用している企業や組織の事例も踏まえ、JICAのこれまで発行の社内報の改善点を綿密に分析しているか。社内報の目的を訴求するために必要な改善点（構成、コンテンツ内容、情報量、機能、デザイン等）が明確に示されているか。 | 15 |
| ② | 【業務の全体方針・手法】類似業務（他社や他組織の社内報作成業務）の経験を踏まえて、提案者の特徴を活かした具体的かつ現実的な提案内容となっているか。 | 12 |
| (2) 社内報の企画・編集方針 | | |
| ① | 【企画構成案】社内報の企画構成案は、業務仕様書（案）に記載の目的や編集方針に沿って、読者に最大限訴求するための創意工夫に富んでいるか、実現可能性が十分にあるか。 | 15 |
| ② | 【メインコンテンツ案、サブコンテンツ案】 ・メインコンテンツ案及びサブコンテンツ案の提案が、企画毎に趣旨やターゲットが明確に示され、社内報の編集方針に沿った戦略的な提案内容となっているか。 ・動画コンテンツの提案など、既存のコンテンツを改善するような提案となっているか。 | 13 |
| (3) デザイン・レイアウト案の提案 | | |
| ① | ・社内報の編集方針を正しく理解し、読者が読みたくなる魅力的なデザイン、レイアウトが考案されているか。 ・既存のデザインを改善するような提案となっているか。 | 11 |
| (4) 企画・編集、納品までのフローチャート・作業工程計画 | | |
| ① | 実施スケジュールは妥当かつ現実的か。 | 3 |
| 3. 業務の実施体制・要員計画 | | 8 |
| (1) | 実施体制 業務全体を実施するために十分な人材によって構成されているか。（複数の企業・団体に所属する人員で実施体制が構築されている場合、業務全体が円滑に実施される工夫がなされているか。また、ジェンダーや年齢層などダイバーシティの観点配慮されているか。） | 8 |
| 4. 業務従事者の経験・能力 | | 16 |
| (1) | 業務責任者 ・類似業務（社内報作成業務請負実績）の総括として、他の業務従事者を管理した経験を7年以上有し、類似業務の知識・経験が十分認められるか。 ・業務実施のためのマネジメント能力（業務進捗管理、調整能力）が十分認められるか。 | 5 |
| (2) | 和文編集担当者 ・類似業務（社内報作成業務請負実績）や広報媒体の編集経験を3年以上有し、類似業務の知識・経験が十分認められるか。 ・業務実施のための能力（職歴・資格含む）が十分認められるか。 | 3 |
| (3) | 英文編集担当者 ・英文広報媒体の編集業務の経験を3年以上有し、類似業務の知識・経験が十分認められるか。 ・英語での取材・執筆・編集業務に必要な英語能力（TOEIC800点以上または同等の英語力）を備えていること。 | 3 |
| (4) | デザイナー ・類似業務（ウェブデザインを中心としたデザイン業務）の経験を3年以上有し、類似業務の知識・経験が十分認められるか。 ・業務実施のための能力（職歴・資格含む）が十分認められるか。 | 5 |
| 合計 | | 100 |